

# 翔鶴瑞鶴の ご奉仕メンテナンス



成人向  
書籍



どうすれば…  
乗りきれんつ…  
このつ…苦境を…

お俺もつ…



俺も…？ そうとも  
俺もメンテナンスを  
要している事は  
紛れもない事実！



前作のあらすじ…

提督から「メンテナンスとして  
排水をしたほうがいい」と  
エッチなアドバイスされた  
瑞鶴。しかし部屋に戻ってきた  
翔鶴姉に「何それ？」と、ポカんと  
されて一緒に提督を詰問中

ずい

ごごほん  
俺…いいや私も  
メンテナンスを  
必要としている





タンクとか  
付いてないよね？

でも提督さん  
には…その



ええっ…  
提督も…ですか？



いやある



重篤って…では今まで  
提督はどうなさって  
いたのですか？



定期的に  
排出しなければ  
健康上重篤な  
被害が及ぶのだ

それはだ…  
主に自力で  
本などを見ながら

本!?

深海棲艦の恐怖

翔鶴  
一人メンテナ

ああメンテナンスに適した書物だ  
しかし本来ならば秘書にこそ  
任せたい仕事なのだがな…

そそれって…  
難しいの？

難しくはない  
難しくはないのだが…  
しかしな

しかし  
何？何？

瑞鶴 あまり提督を  
困らせちゃ駄目よ

翔鶴 瑞鶴

私のメンテナンスを  
二人に任せることも  
できるんだが

スッ



しかし信頼関係が  
無い間柄では難しい

そう  
先程のように！

いやいいんだ  
私の説明不足も  
あったからね…



ごめんね  
提督さん

申し訳ありません  
でした 提督

ちび 200



ふたりとも本当に  
協力してくれるのか？

ファッ



うんっ やるやるっ!  
はい 手伝わせて頂きます!



よしでは  
ふたりとも  
そこに座って...

はい

うんっ

...って

カキヤ

カキヤ



あああ...  
それは?

ああここに  
敷こうと思って



はわわわ...

あのっ...

提督さん!?



そ...そっか  
そ...そうよねっ

で...悪いんだがこれを  
舐めてくれないか?



ここれはその  
君たちだって  
同じじゃあないか!

あ...あ...  
ですね



あ...あ...  
翔鶴姉ったら

か...  
8



分かりました

し...失礼  
します









はあ...はあ  
済まないな たくさん  
出してしまつて

こ...これが  
提督の...?

やだ...これ苦い

でも...これで提督さんの  
メンテナンス終わりなの?

二人ともありがとう

では君たちのメンテナンスの為に  
三人一緒に艦隊整備をしてみよう!



いや、これは教練

提督  
私は別に...

とも

私

行

私一人でも  
出来るし

これ

機会

思

メンテナ

二人は互いに接吻

しておいてくれ



なるほど...  
重要任務ですね  
私...頑張ります!

せ...ん?

るるん

るる...

提督さん  
私も頑張るっ!



よし そんな感じに  
跨またかつてくれればいい

翔鶴は…  
わかるかい？



はい…

うん…

ああ

提督…  
失礼しますっ…んっ…



あつくっ…  
いっ痛っ…

ギョキッ



ウキッ





キキキキキキ!



キキキ

ウウウウウウ  
ウウウウウウ



きゃあーっ!

あま

翔鶴  
大丈夫  
そうか?



はいっ  
て 提督

ああっ  
私っ…



あ

あ

あ

ウウウウウウ  
ウウウウウウ



っ翔鶴  
とつても…  
気持ちいいぞ!

ウウウウ  
ウウウウ



提督さんにつ

してもらうの…  
とっても…

チュ  
ジュ

はいっ 提督との…  
メンテナンスが…

とっても…

チュチュ

チュチュ



気持ち…  
いいですっ

チュチュ

ジュジュ



気持ち  
良いよおっ

ジュジュ

チュチュ









瑞鶴 提督を  
困らせちゃ駄目よ？

いいないいなー  
ねえ提督う

でもおー



はあ…提督さん  
ありがとね

でも…

あれって…  
翔鶴姉だけ…？



あの  
どうすれば？

やった！

よしよしわかった  
それじゃあ瑞鶴にも  
手伝ってもらおうか

よしよし…  
後一回



では翔鶴は  
疲れただろうから  
瑞鶴の背後に回って…

そうそんな感じで  
サポートして  
やってくれ

はい！

ちよつと…  
恥ずかしいな…



そんなに緊張するな  
大丈夫だから

ね  
ちやあ

よし まだ十分  
濡れてるな

うん…  
…ひやうつ…

ね  
ろっ





提督さん…  
はやくっ

いっ!

いたあああああっ!

よし  
入れるぞっ!



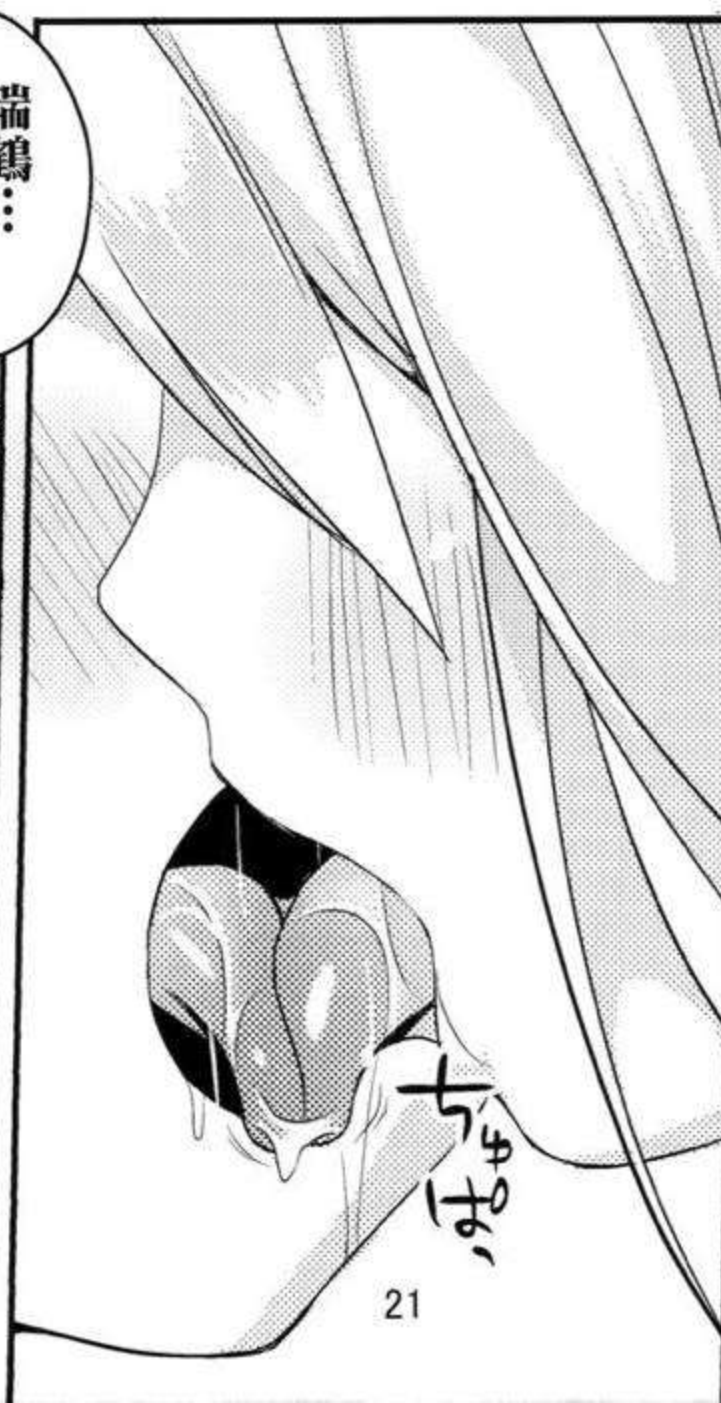
瑞鶴 ここに  
集中してみて

うんっ!  
うんっ!



うん…大丈夫!  
う…動いて…

瑞鶴…  
大丈夫?





わかった  
ゆっくり  
動くからな

よし だんだん  
馴染んできたな





ねえ  
提督さん

提督さんから出た量って  
翔鶴姉の時よりちよっと  
少なかったよね？

ん？いいや  
そうだった  
かなあ…

それにどんだん  
出したほうがいいって  
言ってたよね？

提督もつと  
出しますか？

いや  
ちよっと待つ…  
ん？

遠慮しなくていいの  
一生懸命やるから！

提督失礼します  
行くわよ！ 瑞鶴

そうね私も  
まだまだ  
いけそうです！

うんっ！

アウトレンジ  
でっつ

待て…  
も…出な…

じゃあ私が  
後ろから  
提督さんを…

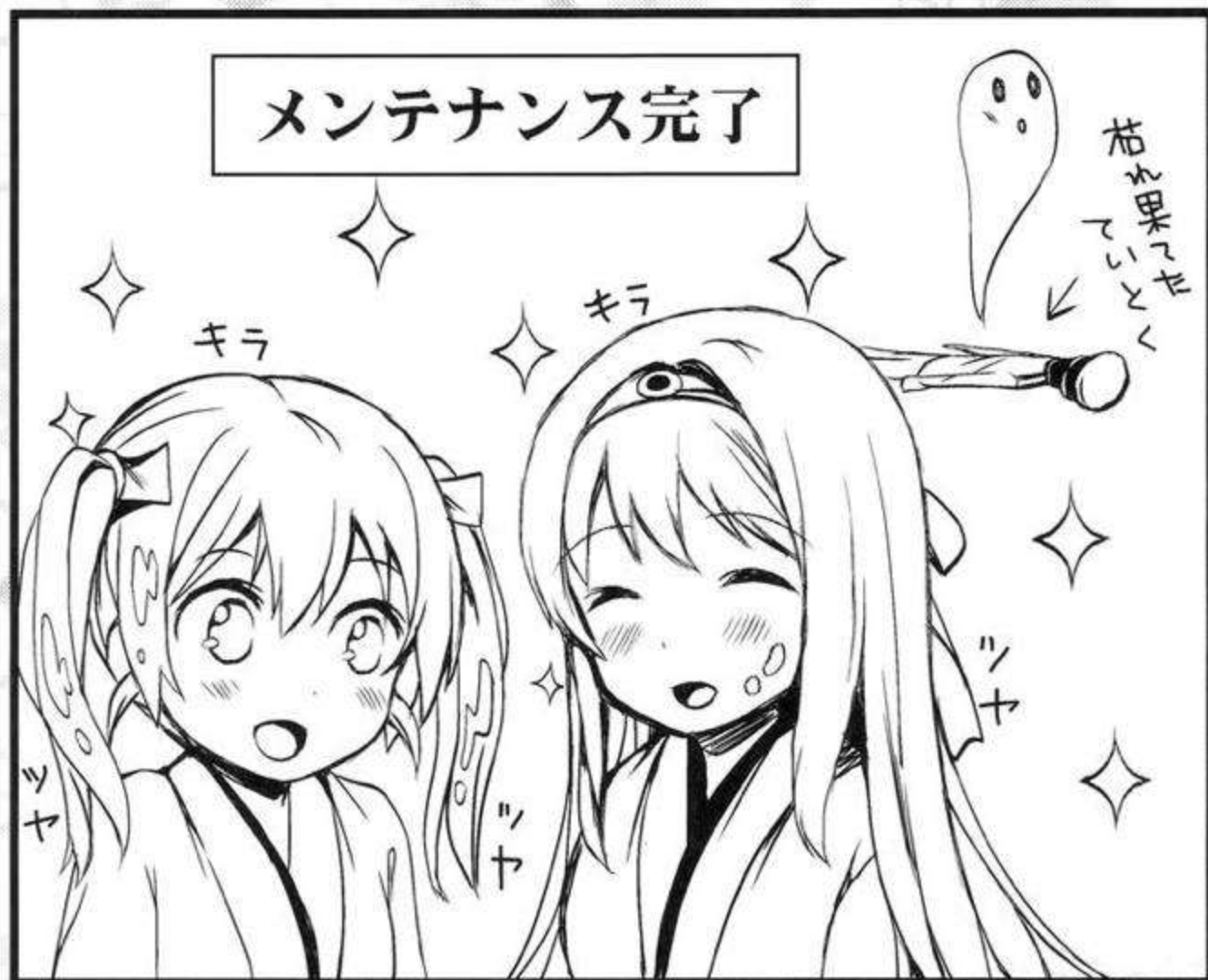


## あとがき

お買い上げありがとうございました！  
 今回は、メンテナンスの続きということで翔鶴も参加です。  
 登場人物が3人に増えてちょっと大変でした。  
 メンテナンスといっても、機械的な意味と、女の子としての体のお手入れ的な  
 意味合いがあると思うので、今回は体のお手入れ的なイメージで描いてみました。

本格的に寒いですね～。明け方は  
 ペンタブが氷のように冷えて、  
 凍えながら描いておりました。  
 今年の冬コミは3日目の  
 開催が12月30日なんですね。  
 大晦日は家でぬくぬくと過ごし  
 たいと思います！  
 というか、うっかり30日に会場  
 行き忘れそうで怖いです。  
 ちゃんとこの本をお届け出来て  
 いるといいのですが(汗)

艦これアニメ、瑞鶴出るみたい  
 ですね！ビジュアル見ましたが、  
 可愛い！動くのが楽しみです。  
 今から録画予約を忘れず  
 やっておきたいと思います。



## おくづけ

翔鶴瑞鶴のご奉仕メンテナンス

制作:サークル たまごはん

Web: tamagohan.sakura.ne.jp

発行日:2014-12-30

印刷:株式会社 栄光 様

※無断転載、アップロードを禁じます※



